

どうしてこんなカタチ？

令和8年度 中央区立環境情報センター「エコノバ」環境講演会

海洋生物と 海の世界

どうやって
暮らしているの？

田中さんに環境のお話を聞き、猿渡先生に解説いただきます！



スピーカー 田中 直樹(ココリコ)
タレント



解説者 猿渡 敏郎

東京大学大気海洋研究所 海洋生物資源部門 助教、農学博士
成蹊学園サステナビリティ教育研究センター 客員フェロー



1971年、大阪府豊中市生まれ。
1992年、親友の遠藤章造とココリコを結成。『ダウン
タウンのガキの使いやあらへんで!』などのバラエティに
加え2001年の映画『みんなのいえ』で日本アカデミー賞
新人俳優賞を受賞し、俳優としても活動。
無類の海洋生物好きでもあり、メディアでの情報発信や
海洋環境問題の啓発活動にも積極的に取り組む。



1962年生。神田の生まれでお茶の水の産湯を使った
帰国子女。子供のころから生き物、釣り、動く模型が好きで、
東海大学海洋学部、東京大学大学院を経て、気が付けば
魚類学、海洋生物学の研究者に。水族館の勝手連を自認し、
「食べられる雑魚の研究」をキーワードに研究・教育活動を
展開中。美味しい深海魚のメヒカリ(アオメエソ)はお気に
入りの研究テーマ。

日時

11/29
午後2時～3時30分

対象 中学生以上の方(親子で申し込み場合小学生の参加可)

定員 70人(申し込み多数の場合抽選/区民の方優先)

場所 環境情報センター「エコノバ」研修室

費用 無料

申込期間 10/15(木)～11/19(木)

講演内容

海の中には、ふしぎで面白い生き物がいっぱい！
「どうしてこんなカタチ？」「どうやって暮らしているの？」、海の生き物
たちの驚きや魅力を楽しく紹介します。
生き物たちの世界をのぞきながら、海の自然や生物多様性について
知り、海を大切にするためにできることを一緒に考えてみましょう。

講演会の様子をLIVE配信!!

たくさんの方にご覧いただける
よう、YouTubeでの同時中継を
行います。
ぜひ、ご覧ください！



エコノバ 中央区立環境情報センター

東京都中央区京橋3丁目1番1号東京スクエアガーデン6階
TEL / 03-6225-2433 <https://chuo-eco-noba.jp/>



海洋生物と 海の環境

生き物たちの世界をのぞきながら、
海の自然や生物多様性について知り、
海を大切にするためにできることを
一緒に考えてみましょう。

講演でこんなお話が聴けます！

海の生き物の魅力



ジンベエザメ



ザトウクジラ



チョウチンアンコウ

海の生物多様性の重要性

広い海には、食卓に並ぶような魚介類や海藻類のほかにも、様々な生き物が存在し、多様な生態系が形成されています。海の生物多様性は、食の提供だけでなく、気候の調整や水質の浄化、レクリエーションなど、わたしたちの生活を支えています。

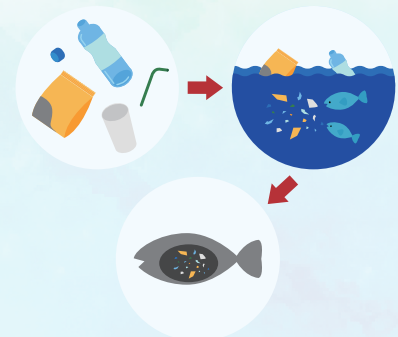
まずは海の生物多様性の重要性を知ること、そして生物多様性そのものを価値あるものと考えることが大切です。

出典・参考：環境省ホームページ <https://www.env.go.jp/nature/biodic/kaiyo-hozen/viewpoint/viewpoint01.html>

海の問題、海洋汚染について

海洋汚染とは、ポイ捨てされたプラスチックごみや皆さんの家から出る生活排水、工場などから出される産業排水などによって、海が汚れてしまうことをいいます。

海洋汚染は、海の生き物だけでなく、わたしたちの身体への影響も懸念される問題です。日本では年に400件前後の汚染が確認されています。海を守るためにわたしたちができることを一緒に考えましょう。



海の生物・環境のお話をきっかけに

海を大切にするを考えてみませんか？